



©大津市歴史博物館

イラスト・デザイン 増田友香 解説文 嶋田由衣

第164回ミニ企画展 事件発生130年「歴史資料でたどる天津事件」2021年4月20日(火)～6月6日(日)

今から130年前の1891年5月11日、来日していたロシア皇太子ニコライが大津を訪れた際、警備にあっていた津田三蔵巡査によって斬りつけられた事件を天津事件といいます。天津事件の経緯を漫画風にして、分かりやすく紹介します。

大津市歴史博物館



漫画天津事件 ①

何!?

西郷が生きてゐる!?

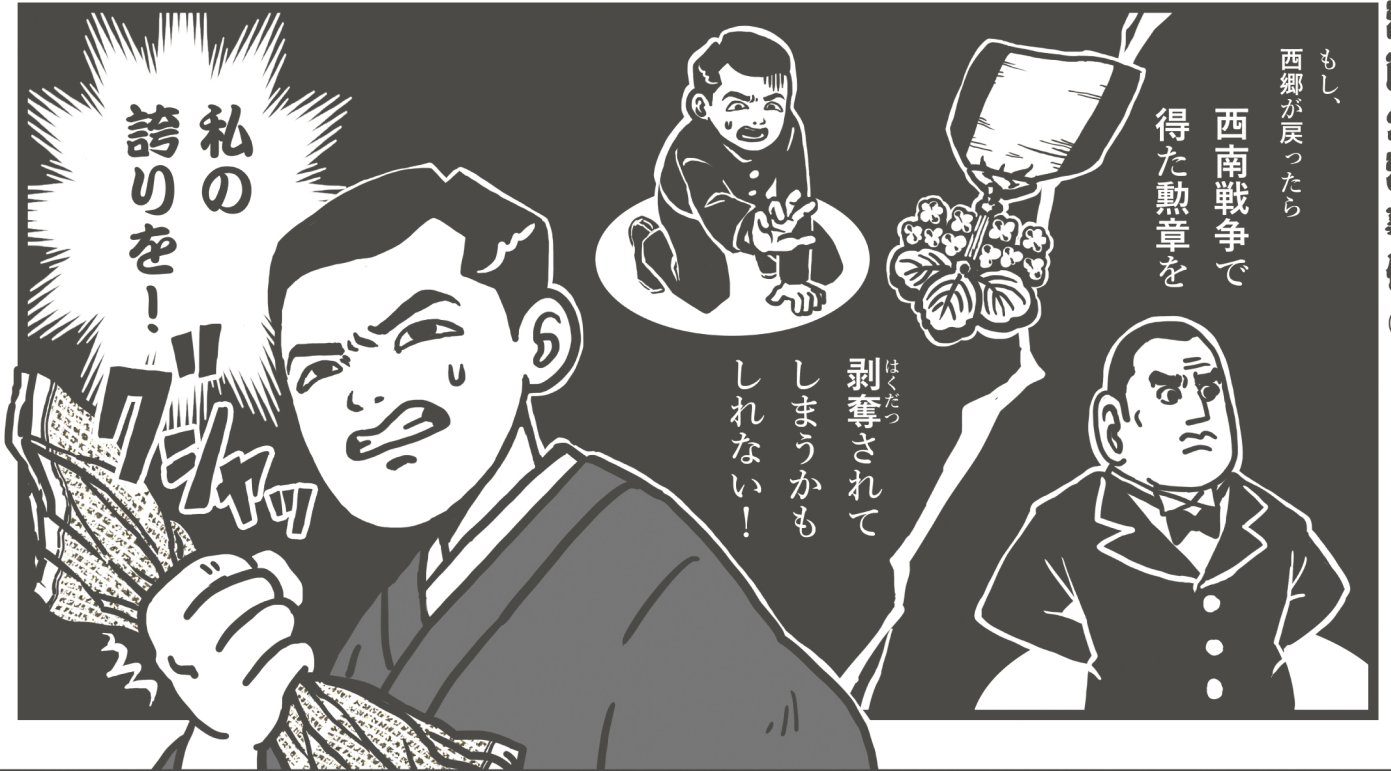
滋賀県警察署巡査 っださんぞう 津田三蔵

一八九一年 四月一日

西南戦争で戦死したはずの西郷隆盛が、

「ロシア皇太子とともに帰国する」と報道され、事件は始まる。

1891年4月1日、日出新聞に驚愕の記事が掲載された。西南戦争で戦死したはずの西郷隆盛が実は生きており、近く来日予定のロシア皇太子ニコライと帰国するという。この荒唐無稽な噂話が日露を揺るがす大事件に関わってくるとは、まだ誰も知る由もなかった。



ニコライの来日を知った人々により、様々な噂話が流布され、漠然とした不安を感じている男がいた。かつて西南戦争に従軍し、勲章を得た津田三蔵巡査である。三蔵は、西郷隆盛が帰国すれば、受勲した者の勲章を剥奪するという噂を信じていたという説がある。

大津市歴史博物館



1891年4月27日、ロシア皇太子ニコライが来日。従兄弟のギリシャ王子ゲオルギオスとともに長崎に入港する。その後、鹿児島を経て神戸へと船で渡り、5月9日には京都に到着した。ニコライは日本文化に興味をもち、各所で骨董品を買い求めるなど、大いに旅を楽しんだ。

五月十一日
ニコライ一行
大津へ到着。

三井寺からの風景

※ロシアの国章は双頭の鷲(イーグル)

円山応挙の鳥部

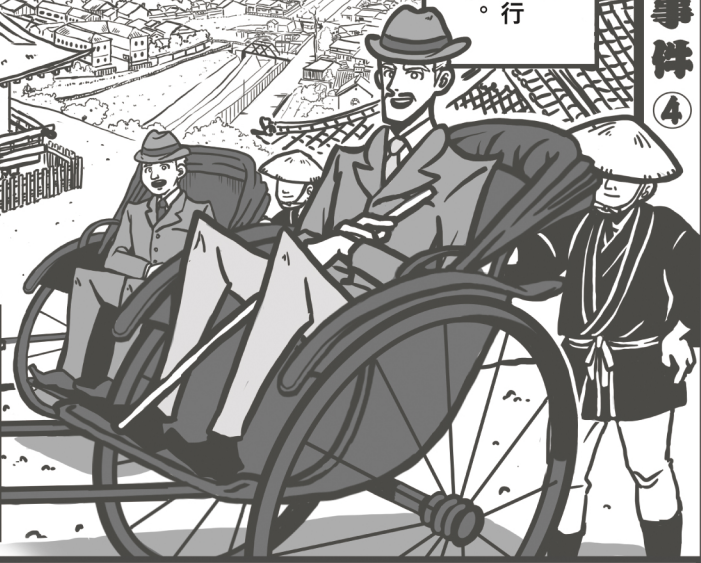


蒸気船で唐崎へ



人々に歓迎され、
大津の旅を
楽しんだ。

甲冑姿の出迎え



5月11日、ついにニコライ一行は京都から人力車に乗り、大津に到着した。ニコライらは三井寺観音堂からの眺望や円山応挙の絵画など美術品の鑑賞を楽しんだ。その後、汽船に乗って訪れた唐崎神社では、村民が甲冑姿で一行を出迎えるほどの歓迎ぶりだった。

大津市歴史博物館

皇太子は
西南戦争の
記念碑を

なぜ訪ねて
来ない？

記念碑に
敬礼もせず

なんと
無礼な！

Садись
Спасибо

Хорошо
Красиво



三蔵のなかで
さまざま
思いが
錯綜した…。

ニコライが観音堂にいる間、津田三蔵は西南戦争記念碑付近で警備についていた。碑を訪れないニコライや、敬礼もせず、碑を囲む柵に寄り掛かったロシア人随員員のふるまいに、西南戦争で勲章を得た過去がある三蔵は、不快感を覚えたであろう。

五月十一日
午後一時五十分頃

下小唐崎町の
一角

大津事件
発生の
瞬間である。

※現在の京町一丁目

ニコライ一行は京都に戻るため、帰路についた。一方、津田三蔵は下小唐崎町で警備にあっていた。いよいよ三蔵の前をニコライが通過する瞬間、予想していない事態が起った。突如三蔵が自らのサーベルを抜き、ニコライの頭部を斬りつける凶行に及んだのだ。

大津市歴史博物館

なんでもない
ЭТО НИЧЕГО.
(エータ ニチェヴォー)

傷は幸いにも
大事には
至らなかった。

傷を負った
ニコライは
気丈にふるまい、

急いで
手当を……!

大丈夫
ですか!?

呉服・太物商
ながい ちょうすけ
永井 長助

ロシア皇太子ニコライを斬った津田三蔵は、すぐさま人力車の車夫たちに取り押さえられた。頭部を負傷したニコライは近くの呉服・太物商、永井長助宅の店先で手当をうけた。傷は幸い大事には至らず、ニコライはきわめて気丈にふるまった。



捕らえられた
津田三蔵は、

簡単な尋問と、
負傷箇所の
治療を済ませ、

十八時三十分、
滋賀県監獄署に
護送された。

捕縛される際に重傷を負った津田三蔵は、たまたま現場近くにあった巡査の家の裏庭に拘引された。三蔵は簡単な尋問や負傷箇所の治療をうけたが、現場検証もそこに滋賀県監獄署に護送された。

大津市歴史博物館



事件の衝撃は
全国へ広がる。

号外！

天皇陛下が
……動く！

ロシアは
どう動く……

事件の翌日
十二日の早朝、

明治天皇は
早急に
ニコライがいる
京都へ行幸した。

津田三蔵が引き起こした事件は、日本政府のみならず日本全土を震撼させた。事件を知った明治天皇は、すぐさま翌12日には京都へ行幸、ニコライを見舞った。ロシアからの報復を恐れる国民は、事の成り行きを固唾をのんで見守った。

死刑に
しなければ
ロシアとの
関係が...!

刑法第116条の
大逆罪は、

日本の
天皇・三后・皇太子に
対する罪であり、

スズ

これを
適用して

死刑に
することは
できません。

大審院長
こじまこれかた
児島惟謙

首相
まつかたまさよし
松方正義

そもそも
この刑法第116条は、
外国の皇太子を
含むことを
想定していない...

ロシアの脅威に怯える閣僚は、津田三蔵に刑法第116条の大逆罪を適用して、死刑を求めた。だが、司法側のトップであった大審院長の児島惟謙は、刑法第116条は外国の皇太子には適用できず、謀殺未遂罪で無期徒刑にあたると主張した。そのため、児島は政府と対立した。

大津市歴史博物館

津田三蔵の
刑罰について

日本政府内での
会議は紛糾した。

大逆罪で
死刑にしよう!!

いや、
それは...

大逆罪は
適用できな
のか!?

どうする!
どうする!

そして、
事件から
十六日後

判決の日を
迎える。

刑法第116条（大逆罪）は、天皇・三后・皇太子に対し危害を加える、または加えようとした者は死刑とするというものであった。しかし、外国の皇太子に適用させるかどうか、どのようにして死刑にするか、津田三蔵の処罰をめぐって政府内の議論は紛糾した。



五月二十七日
大津地方裁判所
大審院法廷

判決…

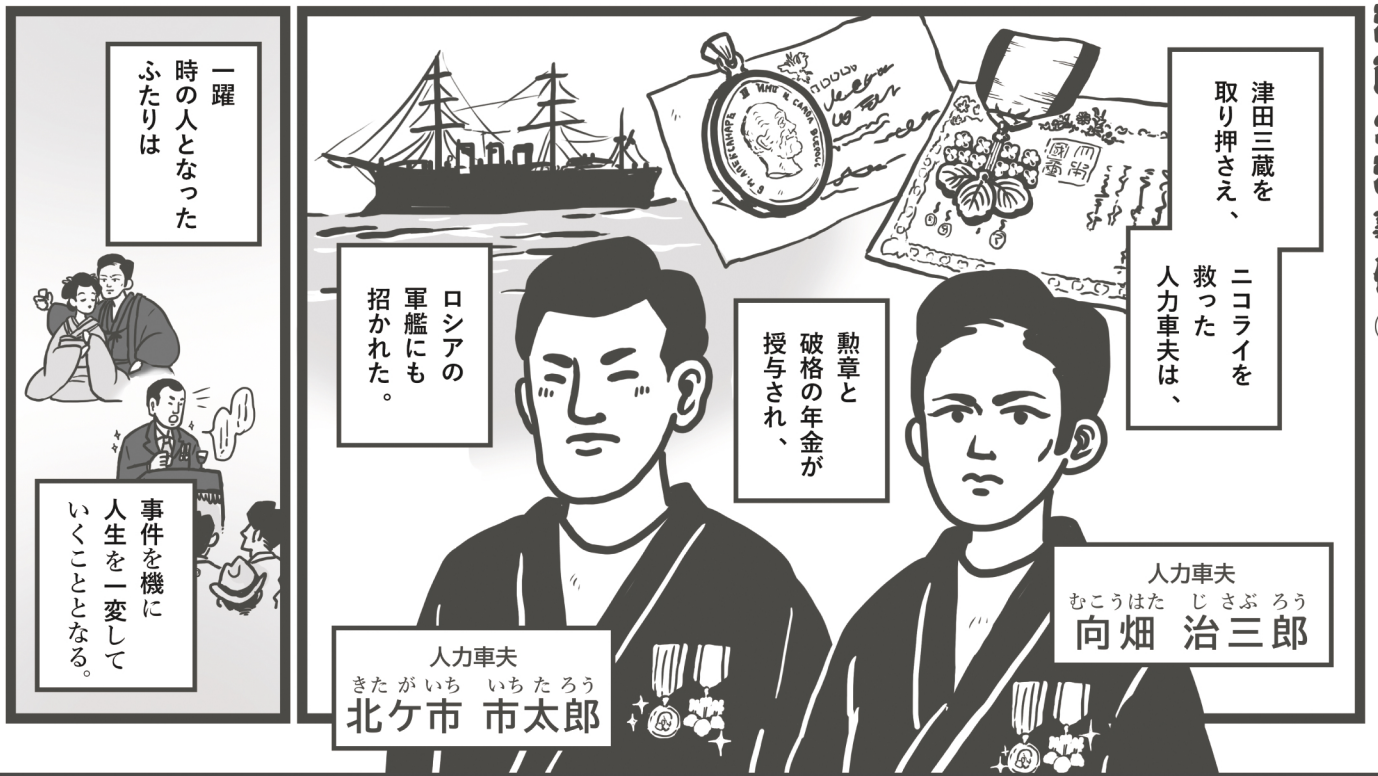
被告津田三蔵を
無期徒刑に処する
ものなり。

大逆罪は
適用されず、

三蔵は、
死刑と
ならなかった。

津田三蔵の処罰について、政府と司法との間で激しい攻防がなされた。ついに5月27日、大津地裁で行われた裁判で、三蔵には謀殺未遂罪で無期徒刑の判決が下された。後年、この判決で、司法権の独立が維持され、三権分立の意識を広めたといわれている。

大津市歴史博物館



津田三蔵を
取り押さえ、
ニコライを
救った
人力車夫は、

勲章と
破格の年金が
授与され、

ロシアの
軍艦にも
招かれた。

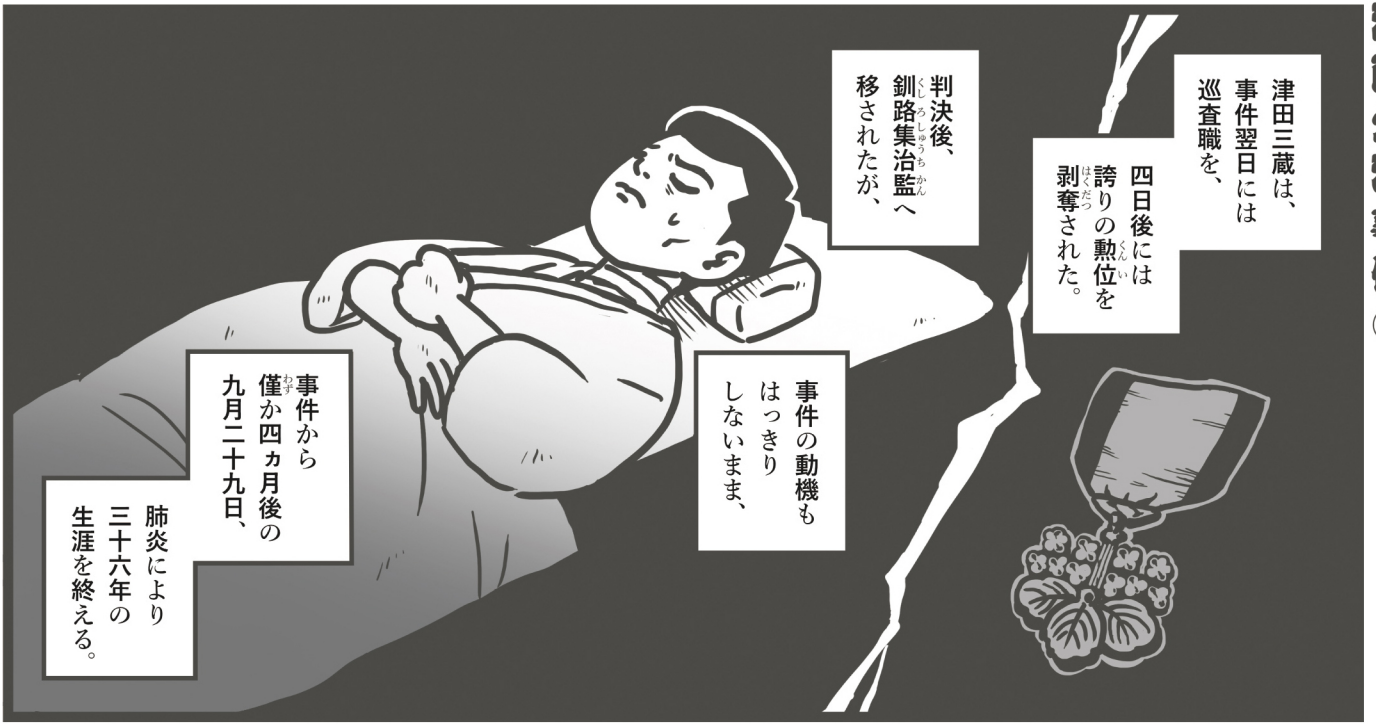
人力車夫
むこうはた じさぶ ろう
向畑 治三郎

人力車夫
きたがいち いちたろう
北ヶ市 市太郎

一躍
時の人となった
ふたりは

事件を機に
人生を一変して
いくこととなる。

津田三蔵の処罰が死刑ではなく、無期徒刑と決定されても、日本が恐れていたロシアからの報復はなかった。ニコライを助けた人力車夫の北ヶ市市太郎と向畑治三郎は、日露両国から勲章の授与と終身年金を支給されることになり、二人はロシアの軍艦にも招かれた。



津田三蔵は、
事件翌日には
巡査職を、

四日後には
誇りの勲位を
剥奪された。

判決後、
釧路集治監へ
移されたが、

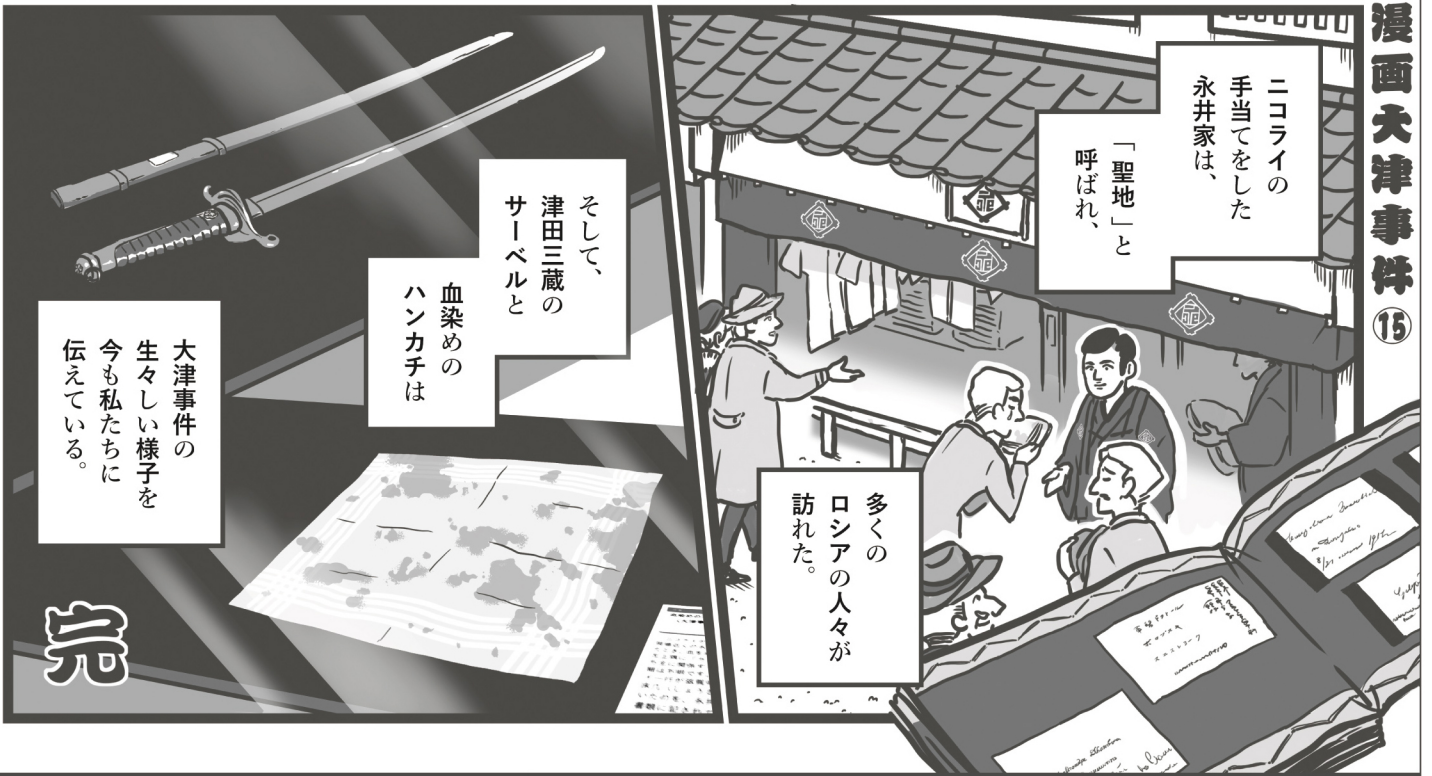
事件の動機も
はっきり
しないまま、

事件から
僅か四カ月後の
九月二十九日、

肺炎により
三十六年の
生涯を終える。

無期徒刑を言い渡された津田三蔵は、事件の代償として、巡査職と、唯一の誇りであった勲章も剥奪された。そして、釧路集治監へと移された三蔵は、事件の動機がはっきりと明らかにならないまま、事件から4か月後、肺炎により36年という短い生涯の幕を閉じた。

大津市歴史博物館



ニコライの
手当をした
永井家は、

「聖地」と
呼ばれ、

多くの
ロシアの人々が
訪れた。

そして、
津田三蔵の
サーベルと

血染めの
ハンカチは

大津事件の
生々しい様子を
今も私たちに
伝えている。

完

負傷したニコライの手当をした呉服・太物商の永井家は、ロシア人より「聖地」と呼ばれ、多くのロシア人が訪れる場所となった。津田三蔵がニコライを斬ったサーベルと血染めのハンカチは現在、滋賀県により保管され、大津事件の生々しい様子を後世に伝えている。